

前期テニス部全国大会出場

開成校新聞

発行 開成中等新聞局
発行責任者 宮崎
* * *
制作者 北條

4年連続の快挙

8月18日に富山県で行われた第51回全国中学生テニス選手権大会に前期テニス部男子、女子が出場した。女子の全国大会への出場は4年連続、男子は2年連続である。



第51回 全国中学生テニス選手権大会

会場：富山県岩瀬スポーツ公園テニスコート
日程：団体戦 2024年8月18日(日)~19日(月)
個人戦 2024年8月20日(火)~21日(水)

▲大会メンバーの試合後の様子

6月22日に行われた全国中学生テニス選手権大会北海道大会で男子が優勝、女子が準優勝し、全国大会へ進んだ。大会結果は、男子第一試合2-13、女子第一試合0-5とどちらも1試合目敗退となってしまったが、全ての試合で得点をとり、白熱した試合をした。台風と大会の時期が被ってしまった、10時間を超える陸路での移動で多くのメンバーが疲れていた中で大会だった。

Q1 結果に対してどう思いますか？
A1 今年の三月の全国大会に出場したときよりも成長を感じられた試合でした。対戦校から全員がポイントを取って本当に惜しい試合も多くあったし、あと1勝していたら、ととても悔しかったです。
Q2 大会に向けて行った練習は何かありますか？
A2 大会メンバーの苦手な分野などに力を入れたり、悔しい思いをしないうるためにも基礎練習を多く行うようにしました。
Q3 印象に残ったエピソードはありますか？
A3 対戦校がすごく強い学校だったけど雰囲気にもまらずに頑張っていたこと。あと台風の影響で空港が停電したことも印象に残っています。
Q4 1, 2年生に向けてのメッセージ

1/365コマ



HAPPY HALLOWEEN!!!
新聞局 渾身の衣装です。

会えた人はすごくいいことがあるかも



大会後に部長に就任した、女子テニス部長の山本紗世さん(2年・写真上)は「部長としてまだまだ未熟で、先輩に教わることも多いけれど、少しでも早く新体制で練習できるように頑張ります！私たちも全国大会に出場できるように頑張ります！」

新部長 今後を見据えて



と今後に向けて意気込んだ。男子テニス部長の小野寺蓮太郎さん(2年・写真下)も「みんな個性的だけど、みんなG.O.ー！今までの楽しさに加えて、今の部長たちの連携をうまくやりたいです！」と新部長としての展望を語った。

シはありますか？
A4 大会などの結果も大切だけど、それに影響され過ぎずに過去の自分と比較して怪我をせず、無理をせずに楽しんで頑張ってください！

- 出場メンバー
3年 菊地巧真、佐藤悠太、西本憲空、ロン知英、三浦陽、穴戸颯真、北清智菜、財津櫻、山本歩佳、彭由佳、野坂音笑、2年 佐々木結星、林彩乃、川俣那緒、北條結菜